

キッズフィールド
2月のアルバム
日本の里100選



2012年2月19日(日)

「手作り体験で 地球の緑を守ろう」

「ふじの里」で、
うどんや竹細工や風作りを
体験してきました。
ところで、「ふじの里」って
どこにあるのかしら？



それは最後にトムくん
説明してもらうよ。
この写真にも
ヒントがあるよ。



《バスの中で》

キッズフィールドのバスツアーでは、
バスの中も学びの場となります。



今回は、うどんの「なぜ？なに？クイズ」です。
富士山をながめながら考えました。



問題

うどんの生産量(たくさんつくっている)
第1位は「讃岐うどん」の香川県。

では第2位は？

①群馬県 ②秋田県 ③埼玉県

バスガイドさんの
「なぜなぜ」も
たのしかったわ。

このなぜなぜ、
キッズのみなさんは
正解していたけれど、
こたえは何だったかしら？



こたえ

埼玉県。本州では
1番だそうです。

なぜなぜは考えてみてね。

《トンネルをめけると…》



いえ
家のまわりでは
もうとけて
しまった
ゆき
雪がまだ
めこ
残っていたんだよ。



《バスをおいと…》



とかい
都会では
あじ
味わえない
とても サラサラの
ゆき
雪でした。



《うどん体験 ① 練る》



めいじん わざ
名人の技を
よくみ
見て
じぶん
自分たちで
うどんを
つく
作ります。



「ふじの^{さと}里」に
つ
着いたら
すぐに^{たいけん}体験
かいし
開始です。



みず かげん しつど
水の加減は、湿度や
こねる時間によって
ちようせい
調整するようです。

こな はくりきこ
粉は薄力粉。
つか きょうりきこ
パンに使う強力粉
よりも・・・



みなさん^{ちから}力を
あ
合わせてうどんを
ねりあげます。

おお
大きめのメロンパン
ほどになりました。



ここでの^{ちから い かた}力の入れ方で
うどんのコシが決まります。
みなさん^{たの}楽しそうですが
ちから
力をこめてねりました。



《うどん体験 ② のぼす》



めんぼう どうじょう
麺棒の登場です。
てほん み まな
お手本を見て学びます。



こんきねば
根気と粘りが
ひつよう さぎよう
必要な作業です。
わたし
私たちスタッフも
ご一緒させて
いただきました。

《うどん体験 ③きる》



はし つか
初めて使う
めんき ほうちよう
麺切り包丁です。
みなさんていねいに
き 切っていました。



《うどん体験 ④はしも作る》

うどんの
ゆであがりを
待つ間に
自分の箸も作ります。



だいく もっとこう めいじん なんにん おし
大工さんをはじめ木工の名人が、何人もついて教えてくれました。



あんぜん けず ほうほう じっさい てと あしと おし いちばん
安全に削る方法は、実際に手取り足取り教えていただくのが一番です。

《いただきます体験^{たいけん}》

お箸^{はし}も完成^{かんせい}！ では、いただきます。



グループごとに
それぞれのうどんを^{あじ}味わいました。



ちほう
地方ごとのうどんがあるように
どのうどんにも個性^{こせい}があります。

みなさんの^{えがお}笑顔で美味^{おい}しさは
お伝え^{つた}できますよね。

《食^{しょくご}後の散策^{さんさく}》

ゆき^{ゆき}のこ^{のこ}る里^{さと}を案内^{あんない}していただきました。



れきし^{れきし}や自然^{しぜん}のお話^{はなし}を
うかがいました。



《凧^{たこ}づくり体験^{たいけん}》

つぎ^{つぎ}は凧揚げ名人^{たこあげめいじん}による授業^{じゅぎょう}です。

ほね^{ほね}になる竹^{たけ}の弾力^{だんりょく}や バランスの とりかたなど
いろいろ 教えていただきました。



《たけとんぼ体験》

4つ目の体験は **たけとんぼ** です。 **バランスをたしかめながらつくります。**
飛ばし方のコツも名人の直伝です。時間いっぱい楽しみました。



こんなふうに
かくと
角度を
つけて
ととの
つて
整えて
いくんだよ。



「ふじの里」のみなさま、
 たの たいけん
 楽しい体験を
 ありがとうございました。
 ふだんは味わえない
 さとやま しぜん
 里山の自然を
 まんぞつ
 満喫できました。
 さんかしゃ
 参加者のみなさま
 おつかれさまでした。



今回、の「ふじの里」は
 さがみこ しんばさん ちか
 相模湖や陣馬山の近くに
 あります。他にもいろいろな
 たいけん
 体験ができるそうです。



キッズフィールドの予定

3月は「菜の花を摘んでピザ作り」

4月は「横浜で学ぶ 船と麺の不思議」です。お楽しみに！